

「青山68会展」終了

若松 昌弘 (68回) 60卒

10 回目を迎えた「青山68会展」は昨年9月8日無事終了。11年前の2月に「絵画や写真で公募の展覧会」で入選したり、個展を開いたりしている同期生が結構いる。これらを集めて作品展を開こう」と話しがまとまり早速実行に移る。

その年の9月に第1回の作品展を開催。1回目から6回目までは県民会館1階の展示コーナーで開催。出品者や出品作品も多くなり会場を変更。7回目から10回目の今回までNSTギャラリーで開催。

最初は1回か2回ぐらい開催すればやめる予定が10回まで続いた。出品条件が単純なこともあったと思う。出品者は68回卒業生で作った「青山68会」の会員か、会員の夫または妻。作品は絵画・写真・工芸・文芸作品。収集品などなんでも結構。言ってみれば学生時代の文化祭の延長。しかも上手・下手は関係なし。楽しければそれでよし。

出品者は新潟在住者だけでなく、関東方面の同期生からも宅急便で作品を送ってくる。展示作業は出展者だけでなく出品し

ない同期生も手伝う。なんだかんだと言いながらも高校時代に戻った気分を実施。

会場を移した7回目からはM君と同期生の社中による抹茶の無料サービスも実施。大勢の来場者から楽しんでもらった。

会場では作品を見ながら久しぶりに会う同期生同士の会話が弾んでいた。この作品展に1回でも出品した同期生は50人にもなる。10回も続くとある程度マンネリ化したこともあり、今回で一応終了とした。これまで会場へ足を運んでくれた方々に厚くお礼申し上げます。

